

仙台経済界 2022 11-12月号

定価 690円

食料危機

逆風にさらされる企業



円安

ウクライナ侵攻

エネルギー高騰 コロナ禍

【レポート】進化の時を迎える勾当台・定禅寺通エリア

【座談会】TikTokで人を呼び込む地元企業

企業連携

東北電力と包括的連携協定締結

(一社) 食のみやぎ応援団

宮城県内の食産業企業が中心となって2011年11月に設立した一般社団法人食のみやぎ応援団(代表理事、遠藤伸太郎)は、久代表取締役CEO)は、「食」を通して持続可能な社会の実現を目指し、仙台市若林区の産業見本市会館・サンフェスタで22年9月21日、東北電力と包括的連携協定を行うため

の締結式を行った。連携協定の項目は、「食の分野にかかるSDGsの推進」や「カーボンニュートラルへの取り組み」「持続可能な地域経済活性化の推進」などの6項目。期限は1年間で、異議がなければ継続される。東北電力は事業創出部門長の和田浩文執行役員は「カーボンニュートラルなどの環境問

題は大きな課題になっていきます。安心・安全・クリーンなエネルギーを目指して取り組んでいる中、食のみやぎ応援団の活動を知り、活動に加わりたく、参加することにしました。災害時に活用できるサステイナブル自動販売機(自販機)の提供などに尽力していきたい」と述べた。その後、両社が協力して提供を進め



上/包括協定締結式とサステイナブル自販機。中・下/ SDGs 新商品発表会場の様子

るオリジナル冷凍食品自販機「東北うまいもの食堂」の紹介が行われた。同自販機は既に仙台市内に2カ所設置されており、年内には県内に3カ所設置する予定になっている。同応援団の遠藤代表理事は「食のみやぎ応援団のモットーである『食は文化』『食は命』の精神で食文化を次世代に継承し、東北電力と協力して全国に発信していきたい」と語った。

また同日は、同応援団が主催する「第4回食のみやぎSDGs 新商品発表会」も開催された。新商品発表会ではパートナー企業を中心に、新たに参画した企業など30社余りがSDGs宣言関連の新商品を展示し、参加した企業などに紹介、互いに情報交換した。

思い出を「撮る」「残す」「贈る」
人と人とのつながりや笑顔を大切に、お客様のフォトライフのお手伝いをします

コセキカメラ
【営業時間】 10:00 ~ 19:00 【定休日】 毎週火曜日
TEL 022-222-3560
仙台市青葉区本町二丁目3番10号 仙台北町ビル1階
<https://www.koseki-camera.jp/>